



ニュースリリース 平成 27年 11月 13日

「金融教育」への取り組みの充実について

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、これからの時代を担う子どもたちにお金の大切さや銀行の役割など金融について学んでいただく「金融教育」の取り組みの充実を図りましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行では、これまで、銀行本支店の見学や金融に関する講義、札勘定の体験等に加え、常陽史料館を活用した企画展示など、金融教育に関するさまざまな取り組みを実施してまいりました。今回、新たに「パルロと金融について学ぶ」をプログラムに追加し、子どもたちに金融に関して楽しく学んでいただく機会を提供いたします。

当行は、今後とも、金融教育への取り組みを通じた地域貢献活動に積極的に取り組んでまいります。

記

対 象	当行本支店近隣の小・中・高校
開 催 場 所	当行本支店全 145 カ店および常陽史料館
開 催 日 時	各学校の希望に基づき相談のうえ開催いたします。
内容の一例	<ul style="list-style-type: none">・当行本支店内、常陽史料館※の見学・パルロと金融について学ぶ（クイズ等）・講義、DVD視聴・行員への質疑応答・模擬紙幣による札勘体験 ※各学校のご要望に合わせ、内容調整が可能です
申 込 方 法	<ul style="list-style-type: none">・希望する本支店、または下記担当者までお問い合わせのうえ、お申し込みください。 ※開催する支店によって、同時に参加いただける人数が異なります。

※貨幣や銀行に関する資料を展示する貨幣ギャラリーのほか、郷土文化や金融に関する図書資料を公開する史料ライブラリーがあります。（別紙参照）

以 上

・常陽史料館について

常陽史料館は、平成7年7月に郷土の歴史や芸術文化、金融経済に関する資料を収集し、広く皆さまに公開する目的で創設しました。

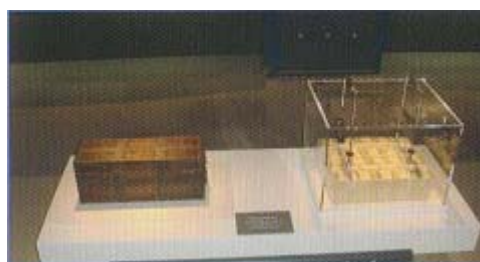
館内には、貨幣や銀行に関する資料を展示する貨幣ギャラリーのほか、郷土文化や金融に関する図書資料を公開する史料ライブラリーがあります。また、アートのスポットでは、随時さまざまな企画展示を行っております。

「お金と銀行の歴史」の展示



明治時代に銀行が誕生してから現在までの歴史について、貨幣をはじめさまざまな資料を展示・解説しています。

一億円の重さ体験



江戸時代の千両箱と現在の1億円の重さを実際に手にとって体感できます。

日本銀行券の偽造防止技術



実物の100倍の一万円札を使い、それぞれの偽造防止技術について紹介しております。

史料ライブラリー



郷土の歴史や芸術文化、金融に関する図書資料など約3万2千冊の図書資料を閲覧できます。

開館時間：午前10時から午後5時45分まで（貨幣ギャラリーは午後5時まで）

入館料：無料

駐車場：10台

休館日：毎週月曜日・年末年始（12/29～1/4）

8月第2日曜日とその翌々日の火曜日、12月第1日曜日

住所：〒310-0024 茨城県水戸市備前町6番71号